

# 立正大学心理学部

## 平成17年度公開講座

子育て・介護支援への多面的アプローチ  
—生涯発達支援の心理学—

第1回

### 少子化時代の子育て支援 —ホントに必要な支援とは—

- 11月1日(火) 午前10時30分~12時
- 講師: 片岡 玲子(かたおか れいこ)

立正大学心理学部教授

第2回

### 自分自身を生きる —あなたの場合、わたしの場合—

- 11月8日(火) 午前10時30分~12時
- 講師: 浪本 勝年(なみもとかつとし)

立正大学心理学部教授

第3回

### 子育ての夫婦分担と介護の外国人への依頼 —社会心理学の視点から—

- 11月15日(火) 午前10時30分~12時
- 講師: 齊藤 勇(さいとう いさむ)

立正大学心理学部教授

**会場** 立正大学 大崎校舎 11号館 5階 1152教室

**募集要項** ■対象/16歳以上の方 ■定員/100名(定員を超えた場合は抽選) ■受講料/無料 ■託児あり(2歳以上)無料(要事前申込)おやつ代300円 ■申込方法/往復はがきに講座名「立正大学心理学部公開講座」住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・連絡先電話番号・託児希望(お子様の氏名(ふりがな)・年齢・性別)を記入のうえ、品川区教育委員会(下記、問合先参照)までお申込みください。 ■申込期間/平成17年9月11日(日)~10月3日(月) 消印有効 ■問合先/品川区教育委員会 生涯学習課学習推進係 〒140-8715 品川区広町 2-1-36 TEL.03-5742-6837

# 子育て・介護支援への 多面的アプローチ

— 生涯発達支援の心理学 —

## 平成17年度 立正大学 心理学部 公開講座

■  
受講者募集  
(受講料無料)

■  
11.1(火) 11.8(火) 11.15(火)  
午前10時30分～12時

■  
会 場：立正大学大崎校舎  
11号館5階1152教室

### 募集要項

対 象：16歳以上の方  
定 員：100名(定員を超えた場合は抽選)  
受 講 料：無料  
託 児：託児あり(2歳以上)無料(要事前申込)  
(おやつ代として300円/全3回分)

申込方法：往復はがきに講座名「立正大学心理学部公開講座」・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・連絡先電話番号・託児希望(お子様の氏名(ふりがな)・年齢・性別)を記入のうえ、品川区教育委員会(下記、問合先参照)までお申込みください。

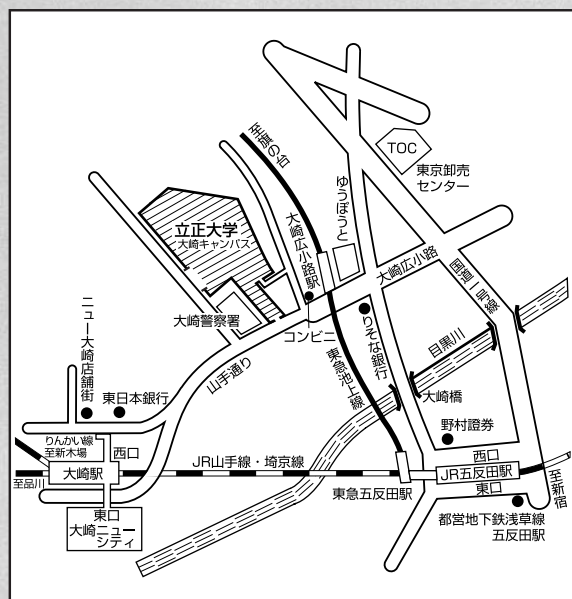
申込期間：平成17年9月11日(日)～10月3日(月)消印有効

問 合 先：品川区教育委員会 生涯学習課学習推進係  
〒140-8715 品川区広町2-1-36  
TEL. 03-5742-6837

### 会場案内

※駐車スペースがございませんので、車での来校はご遠慮下さい。

立正大学大崎校舎 〒141-8602 品川区大崎 4-2-16  
TEL 03-3492-6196(心理学部事務室)



### 交通アクセス

山の手線	五反田・大崎駅下車	徒歩8分
東急池上線	大崎広小路駅下車	徒歩4分
都営浅草線	五反田駅下車	徒歩8分
東急バス 渋41 (渋谷駅～大井町駅)	大崎警察署前下車	徒歩3分

# 子育て・介護支援への 多面的アプローチ —生涯発達支援の 心理学—

立正大学心理学部教授 片岡玲子

## プロフィール

科会委員、東京臨床心理士会副会長  
●最近の著書／「社会の中で臨床心理士の立場・役割」（『臨床心理学概論』培風館）、「電話相談の実際：子育て支援」（『臨床心理学21号』金剛出版）

## 第2回 自分自身を生きる —あなたの場合、わたしの場合— 11.8 (火)

立正大学心理学部教授 浪本勝年

人の人生は、ちょうど人の顔の表情のように実にさまざまである。そして、自分自身の努力で、大きく変えていくことのできる事柄（後天的な事項）もあるし、努力とは関係なく生まれながらのもの（先天的な事項）もある。

たとえば、われわれは「誕生及び成長の過程」を選択することはできない。つまり、親を選択することはできないし、成長過程の環境（どんな国に生まれ、どのような自然的、地理的、社会的、経済的、文化的及び家庭的な条件のもとで生活するかといった事項）を「子ども」としては、選択できない。まずは、親の生活条件に従うのみである。

しかし、やがて成長するにつれて、そして「大人」になるに従って、自分自身で自分の人生を選択し、切り開いていくことができるようになる。つまり、自分自身を、意図的・計画的に生きることができるようになるのである。

さて、あなたの場合は、わたしの場合は？

## プロフィール

●研究テーマ／教育基本法の歴史的意義、中央教育審議会の研究  
●学会活動・社会的活動／日本教育政策学会会長、日本教師教育学会常任理事（元事務局長）など  
●最近の著書／『現代の学校経営を考える』、『現代の教師を考える』、『教育基本法考える』、『教育実習を考える』、『ハンディ教育六法』（いずれも共編著、北樹出版）

## 第3回 子育ての夫婦分担と介護の外国人への依頼 —社会心理学の視点から— 11.15 (火)

立正大学心理学部教授 齊藤 勇

2つのこととお話します。一つは子育てにおける夫婦の分担についてです。20数年前、共働き夫婦の主夫として、娘の子育てに奮闘した私自身の体験を思い出しながら、無意識の自己チュー的認知が分担作業を難しくしているというアメリカの心理学者の研究などを例に、夫婦の分担への相互理解の大切さを話したいと思います。

もう一つは介護支援者についてです。少子高齢化が進み、老後の介護への不安が募る一方です。このため経済的に豊かな国のはずなのに幸せが感じられないのです。不足する介護支援者を外国に求めることも解決先の一つだと思います。世界の多くの国では、介護者や看護師を外国に求めています。しかし、日本は人的資源の国際依存にはきわめて慎重です。ただ、これからは国際化が必要ですし、それが日本人の幸せ感を高めるのです。介護や看護など人的サービスの世界最大の送り出し国は比国です。比国人がなぜ世界の人々から受け入れられているか、国民の性格などを私の体験と心理学的データを示しながら話し、また、日比ボランティア協会の活動についても話したいと思います。質問の時間をたくさんとりたいと思っています。

## プロフィール

●研究テーマ／言葉による自己呈示の日韓比較心理学的研究、ソーシャル・サポートの日比相互依存の社会心理学的研究、恋愛の成功失敗の帰属傾向  
●学会活動・社会的活動／日本社会心理学会、日本学会（韓国）、日比ボランティア協会  
●最近の著書／『自分のことを棚に上げて平気でものを言う人々』（祥伝社）、『いつもうまくいく人の心理学』（三笠書房）